



# 加藤 ただし

桶川市議会議員

【監査委員】 無所属

後援会通信

平成31年◆新春号

発行：加藤ただし後援会 会長：村田四郎 〈会員募集〉FAX・E-mailにて受付中!!

〒363-0016 桶川市寿1-3-7 TEL・FAX：048-771-2750

ホームページ：http://www.geocities.jp/katoh\_okegawa/

E-mail：aaki@jcom.zaq.ne.jp

討議資料

皆様には、日頃より大変お世話になりありがとうございます。  
平成31年も、より一層のご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。  
これからも、感謝の気持ちを忘れずに安心して安全な桶川市を構築するため、全力で行動致します。

## 2018年12月議会 一般質問（要旨）

地方自治法の第2条14項には「最小の経費で最大の効果をあげるようしなければならない。」、また、同条15項には「地方公共団体は、常にその組織及び運営の合理化に努める。」とあります。

12月議会では、限りある財源をより有効に市民サービスにあてるため、今後の行政運営に対する検証と、市役所と市民が協力し将来の桶川市を築く布石となることを思い一般質問をさせて頂きました。

### 2019年度からの「ごみ処理」について

2019年3月で環境センターのゴミ焼却が終了し、同年4月より近隣市町村の焼却施設にお願いをすることとなります。

**質問** 2019年4月より協力いただける施設の確保について伺います。

**答弁** さいたま市、川島町、蓮田白岡衛生組合の3団体と2年間受け入れの合意書を締結しました。民間の焼却施設は県内県外1つつづ準備を進めています。

**質問** 2018年度と2019年度以降の負担金額の見通しについて伺います。

**答弁** 2018年度は約8億3,000万円を計上しており、2019年度は12億8,000万円必要で、4億5,000万円の増です。

**質問** 受け入れ量は十分な量ですか？

**答弁** 3団体では十分な量と言えません。

**質問** 不足分を民間の施設に求める場合、搬送距離が長いため大型に積みかえて搬送の方法があり、中継場所では環境センターが有力と考えるがいかがか？

**答弁** 自然災害等緊急時に備えて廃棄物積み替え設備の整備を環境センターで準備進めています。

**質問** 三芳町の一般廃棄物処理基本計画のように削減目標を設定して、市民参加の会議を立ち上げ、市民とゴミ処理の問題を共有して減量化を実現してはいかがか？

**答弁** 市民会議を、早急に立ち上げる方向で検討を進めます。

### 保育所について（幼保無償化による財政改革）

**質問** 制度変更による費用負担の差額について伺います。

**答弁** 保護者負担の利用料は年額約2億円、無償化による国、県、市の負担割合は公立保育所に関しては全額を市が負担、民間保育所は国が2/1県と市が4/1ずつを負担し約8800万円の負担増（年額）の見込みです。

**質問** 公設の4施設を民営とした場合の費用負担の差額について伺います。

**答弁** 運営経費等は公立の場合4億5,000万円を全額市の負担に対し、民営は国県が3億4,000万円を補助し、市が1億1,000万円の負担となります。

**要望** 問限られた財源です。公設民営化等を前向きに検討頂きたい。

うら面へ続きます

## 東口整備事業について

### エレベーターの設置事業

質問

桶川駅東口におけるエレベーター設置事業の進捗について伺います。

答弁

時間を要し期限延長の申し出があり、12/28まで延長しました。

質問

工事を早期に着手するため工夫したことは？

答弁

エレベーター設置と自由通路の改修工事を分離して協定を締結し、一日も早い着手を強く申し入れています。

要望

7月15・16日の桶川祇園祭りまでに供用開始をして頂きたい。

### 東口整備の進捗について

質問

東口整備がなかなか進まないようですが、進捗状況と工夫について伺います。

答弁

11月に個別説明会を開催し代替地情報の提供等移転に際してのご要望やご不明な点を伺いました。南小跡地は、周辺の道路整備計画に係る業務を進めています。

要望

当市の長年の懸案課題である駅東口整備ですが、駅前広場、駅通り、中山道交差点改良の道路整備事業をはじめ、ことぶき広場（南小跡地）や下水道など一日も早い整備は地域の方々だけでなく、市民や当市を訪れるの方々からも、大きな関心と期待が寄せられています。

道路整備事業については、関係権利者のご理解・ご協力により、少しずつ事業の進捗が図られているものと感じられますが、一方では、駅東口の将来像が見えない、示されていない、と不安に感じている地域の方々もいらっしゃいます。



私は、駅東口の将来像、なかでもことぶき広場の整備・活用については、駅東口のまちづくりへの機運を醸成させるためにも市の進路を示す、総合計画や関連諸計画において整備方針や具体的な活用策を示すことがまちの顔づくりの第一歩になるものと考えます。

そこで、次期計画策定の際は、東口の将来像、ことぶき広場の整備・活用策を含む内容とし、目に見える駅東口のまちづくりを早急に進めて頂くよう切に熱望します。

## 第六次総合計画について

### 関係（交流）人口と定住人口の確保

質問

桶川市の魅力探しや魅力づくりをどのように行うか伺います。

答弁

ふるさと納税における特色ある返礼品を通じた関係人口の創出、べに花ふるさと館や道の駅おけがわの交通拠点の充実を図ることで関係（交流）人口の確保につなげてまいります。

質問

マルキューさんでは、釣れる釣り餌のオリジナル商品化や、胡蝶蘭の栽培から販売をしている事業所もありますが、新しい試みの考えは？

答弁

本田空港とヘリの遊覧飛行を調整中です。これからも魅力ある返礼品を増やします。

質問

住み続けて価値の高いまち、住んでみたいまちとして将来的なブランドイメージの方向性やビジョンについて伺います。

質問

市内の企業経営者や従業員の方に定住促進を斡旋して、企業に対してインセンティブ等を与える考えはいかがか？

答弁

市内企業への協力、シティセールスのあり方、マーケティングやブランドの視点も踏まえ次期計画の策定を議論します。

これからも**加藤ただし**は、成すべきことを成すために、やるべきことをやります。  
おけがわの将来のために、しっかりと布石を打ってまいります。

### プロフィール

◆昭和37年生まれ、桶川市に育つ ◆桶川しろがね幼稚園 卒 / 桶川市立桶川北小学校 卒 / 桶川市立桶川東中学校 卒 / 埼玉県立上尾高等学校 卒 / 中央工学校 卒 / 福島大学大学院「地域政策」修士課程 修了 ◆現在、明 (aaki) 建築設計事務所 代表 / (一社) 埼玉建築士会 常任理事 (中央北支部 支部長) / 桶川祇園祭祭典委員会元実行委員長 / 武州桶川宿本街保存会副会長 / 桶川市寿1丁目 理事 / 桶川市商工会会員 / 中山道商店会理事 / 建設埼玉組合員 / ボーイスカウト桶川団 元リーダー / 総合資格学院指導側講師 / 稲荷神社 副会長 ◆埼玉県建設工事元紛争審査委員  
◆桶川市議会元議会運営委員会副委員長 / 元議会だより編集委員長 / 元民生経済常任委員会委員長 / 元桶川北本水道企業団議会運営委員会委員長  
◆資格：一級建築士 / 設備設計一級建築士 / キャスビー評価委員 ◆家族：妻、一男、母の4人と愛犬マル君(トイプードル・男の子)